

2.2. プロジェクトの新規作成

プロジェクトの新規作成は、[GMDH Streamline](#)と[ユーザーのデータ接続](#)から始まります。

需要計画が目的の場合、販売履歴だけが必要です。季節性の自動決定には、少なくとも24か月の販売履歴が必要になることに注意してください。品目分類を追加すると品目の操作が簡単になり、分類レベルで予測モデルを作成もできます。

地点が複数ある場合、地点と地点分類をインポートできます。

販売価格をインポートすると、[売上金額予測](#)と[ABC分析](#)ができます。販売価格と購入単価をインポートすると、最終的には粗利の分析ができます。

在庫計画が目的の場合、販売履歴に加えて、現在と過去の手持ち在庫、積送中の購入オーダー、未完了販売オーダー、リードタイム、オーダー丸めなどの供給側のロット制約などが必要です。

プロジェクトの新規作成は、[ツールバー](#)の[新規](#)ボタンのクリック、またはメニューより[ファイル](#) > [新規](#)メニューを選択し、一覧からデータ接続を1つ選択します。



GMDH Streamlineは、次のデータソースと接続できます。:

- 月次または週次に集計された販売履歴の集計データ。この場合[スプレッドシート 接続](#)を選択します。
- データベースから抽出された取引データのファイル。この場合[オーダーリスト 接続](#)を選択します。
- ODBC ドライバを持つデータベースまたはMySQL データベース。この場合[データベース 接続](#)を選択します。
- 在庫管理システムや会計システム。この場合[サードパーティシステムの一覧](#)にて対象システムを選択します。お使いの在庫管理システムが一覧にない場合、support@gmdhsoftware.comにメールしてください。

[次へ: プロジェクトの更新](#)

[PDFダウンロード](#)

From:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/> - **GMDH Streamline Docs**

Permanent link:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ja:creating-a-new-project>

Last update: **2020/09/26 09:35**

